



ゆらがわ

舞鶴市立由良川小学校

学校だより 8・9月号

〒624-0955 舞鶴市字丸田74番地

TEL : 0773-82-0013

令和3年8月26日発行

充実した2学期になるよ！

東京オリンピック2020での日本選手の活躍、さらにはMLBでの連日の大谷選手の二刀流での活躍が話題となった夏休みでした。そんな中でしたが、新型コロナウイルスの感染が拡大しお盆明けの8月20日から緊急事態宣言が出されました。現在も感染者数や関連したニュースが気になる日がずっと続いています。そんな落ち着かない中ですが本日、2学期がスタートしました。保護者の皆様をはじめ地域の皆様のおかげをもちまして、夏休み中大きな事故もなく、子どもたちが元気いっぱい登校してくれたことを大変うれしく思います。

さて、この夏休み期間中、子どもたちはそれぞれたくさんの体験をしたことと思います。ラジオ体操、お手伝い、スポーツや習い事、自主学習や読書等、長い夏休みにしかできないことに取り組めたことでしょうか。これら、一つ一つの体験がこれからの生活の中で経験に変わり、学習や生活での自信や励みにつながっていくことを願っています。

2学期は、季節としては「秋」です。秋は昔から、読書の秋やスポーツの秋、食欲の秋と言われて、勉強をしたり運動したりすることにとっても適した季節とされています。ですから、学校でも行事をたくさん予定しています。

例えば運動会やマラソン大会があります。また、修学旅行や社会見学等も予定しています。こうした行事の中で子どもたちが成長し、キラキラと輝いている姿を見ることができればと願っています。

緊急事態宣言下の9月については、いろいろな制約が出て予定していた行事の延期をしなければならぬ状況となっています。舞鶴市内での感染者の報告が毎日のようにされており、先行き不明な部分はありますが、一日一日を大切に生活していってほしいものです。

校長 中江 浩二 教職員 一同



第回いじめアンケートの結果について

(調査日 令和3年6月1日～6月4日)

学校では、いじめはどの子にもどの学校にも起こりうるものであるという認識のもと、年間を通じ、全ての教育活動において、いじめを「しない、させない、見過ごさせない」ための指導に努めているところです。豊かな体験活動を通じた自己有用感の醸成や道徳科教育の充実による心の教育の推進にも力を入れています。今年度は6月をいじめ防止対策強化月間として設定し、学校朝礼での校長講話、児童会本部による全校遊び等を実施しました。その中で、学校生活での困りごとや友達との関わり方等について全児童を対象にアンケートを行い、その後、一人一人と個別面談を行いました。以下にアンケートの集計結果を報告させていただきます。

- 第一段階のいじめ = 解決している、解決の見通しが立っているもの 認知件数 11件
- 第二段階のいじめ = 現在も解決していないもの 認知件数 0件
- 第三段階のいじめ = 子どもの命にかかわるもの 認知件数 0件

【認知した内容の内訳】

冷やかしかからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。	1件
仲間はずれ、集団による無視をされる。	1件
軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。	1年
その他	8件

今回のアンケートと個人面談から、「継続的で深刻ないじめの実態」は見受けられませんでした。複数回答が見られた「その他」については、「見られているような気がした」「(遊びに)入れてと言ったけど、ダメと言われた」「引っぱられた」等といった内容でした。全ての回答について事情を聴き取り、思いを伝え合うことでお互いに納得することができました。いずれの事象についても、突発的な感情による言動やお互いの思いをうまく伝えられないコミュニケーション不足が原因となっているように思われます。相手の気持ちを推し量ることや自分の気持ちを適切に伝えることは、いじめをなくす第一歩だと思います。これからも、どの子も安心していきいきと自分の力を発揮することができる「いじめのない」学校づくりを目指して取り組んでいきたいと思っております。ご家庭や地域におかれましても、子どもたちの様子で気になることがございましたら、学校までお知らせください。